

白石警察署協議会開催結果の概要

令和7年7月11日

会 議	令和7年度 第1回 白石警察署協議会		
開催日時	令和7年6月27日（金）15：30～17：15		
開催場所	白石警察署 訓授室		
出席者	○ 協議会：会長以下5名 ○ 警察署：署長以下9名 計14名		
議 事 概 要			
1 開会			
2 会長挨拶 警察署協議会は、警察署の業務運営に民意を反映させることを目的として設けられた機関であり、警察署長からの諮問に応じ、署長に対して意見や要望を述べる場である。各種事件事故の被害に遭うことのない安心・安全が実感できる地域の実現には、地域と警察が連携を取ってこそ、その安全を確保できる。地域のために有意義になるよう協議していく。			
3 署長挨拶 警察署協議会は、警察署の管轄区域内における警察行政の処理に関し、警察署の業務運営に地域住民の意見を反映させることを目的として設けられた制度である。引き続き、委員の皆様の生の意見を聞いて、その意見を反映した業務運営に努め、「信頼できる警察」となるよう邁進していく。			
4 業務概況報告 (1) 警務課長 ～ 各種広報活動状況、職員の教養・訓練状況等 (2) 会計課長 ～ 拾得物・遺失物取扱状況等 (3) 生活安全・刑事課長 ～ 犯罪抑止活動、検挙状況等 (4) 地域課長 ～ 地域警察官の活動状況、110番受理状況等 (5) 交通課長 ～ 交通事故発生状況、交通事故の特徴等 (6) 警備係長 ～ 災害警備対策、テロ対策等			
5 意見交換・質疑等 委員： 犯行状況や交通違反取締りでの違反状況の証拠として、ボディカメラを付けてはどうか。 警察： 現在、スマホ型の機器を所持しており、24時間全員が所持するのは難しいが、警察署への映像や写真の配信が可能である。また、パトカーのドラレコ映像も110番指令台に配信可能である。 委員： 方向指示器を出すのが遅い車が多いと感じる。事故の原因にもなっていると思うので、指導をしてはどうか。 警察： 講話で話をしたり、広報媒体等を利用して周知していきたい。 委員： 事故を未然に防ぐ取締り等の取組をしているのを目にするが、地域の者からすると良い取組だと思う。 委員： 外国の方への対策で、自転車の利用マナーがよくなったり、挨拶			

をするなど住民とのコミュニケーションも取れている。

また、防災無線で具体的な内容で犯罪発生状況等が流れており、記憶に残るので引き続きお願いしたい。

委員： 防災無線は耳に自然に入るので、より身近に感じることができ、注意しなければならないと思う。とても良い効果があると思う。

警察： 防災無線はピンポイントで注意喚起を促すことができ、効果があると実感している。

委員： オレオレ詐欺や強盗事件でコンビニエンスストアがよく犯行の場所として利用されているが、従業員によっては被害を見過ごしてしまうこともあると聞くので、店長等を集めて、このような事案があると具体的に伝えたと、アルバイトの従業員まで情報が伝わるのではないか。

警察： 前向きに検討する。

委員： 交通安全教育は70代、80代の人にも必要だと思う。人身事故や大きな事故になるおそれがあり、運転技能を見直していかなければいけないと思う。

警察： 交通講話は随時、小規模でも受け付けているので、活用して欲しい。

6 次回開催予定

今回は、令和7年10月または11月に開催予定

7 閉会